

授業科目 医療的ケア

【担当教員名】 岡田 史		対象学年	3	対象学科	社会（介護福祉コース必修）		
		開講時期	前期	必修選択	選択		
		単位数	4	時間数	60		
【ディプロマポリシーとの関連性】							
知識・理解		思考・判断		関心・意欲			
◎		◎		◎			
【一般目標：G10】 医療的ケアを安全・適切に実施するために必要な知識・技術を習得する。							
【行動目標：SB0】							
1 医療的ケア実施の基礎を理解する							
2 喀痰吸引（基礎知識・実施手順）を理解する							
3 経管栄養（基礎知識・実施手順）を理解する							
回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員				
1	医療的ケアに関する諸制度と社会の変化	1	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論（30分）				
2	保健医療制度とチーム医療	1					
3	保健医療制度とチーム医療、安全な療養生活	1					
4	安全な療養生活	1					
5	安全な療養生活	1					
6	清潔保持と感染予防	1					
7	清潔保持と感染予防、健康状態の把握	1					
8	健康状態の把握	1					
9	健康状態の把握	1, 2					
10	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論	2					
11	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論	2					
12	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論	2					
13	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論	2					
14	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論	2					
15	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論	2					
16	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引概論	2					
17	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施手順解説	2					
18	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施手順解説	2					
19	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施手順解説	2					
20	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施手順解説	2					
21	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施手順解説	2					
22	高齢者及び障害児・者の喀痰吸引実施手順解説（30分）	2, 3				高齢者及び障害児・者の経管栄養概論	
23	高齢者及び障害児・者の経管栄養概論	3					
24	高齢者及び障害児・者の経管栄養概論	3					
25	高齢者及び障害児・者の経管栄養概論	3					
26	高齢者及び障害児・者の経管栄養概論	3					
27	高齢者及び障害児・者の経管栄養概論	3					
28	高齢者及び障害児・者の経管栄養概論	3					
29	高齢者及び障害児・者の経管栄養実施手順解説	3					
30	高齢者及び障害児・者の経管栄養実施手順解説	3					
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>		
教科書 (必ず購入する書籍)							
参考書							
その他の資料							
【評価方法】 試験		【履修上の留意点】 テキストについては選定後購入をしていただきます。					